

第四十八回岩手県森林組合デー開催される

今年で四十八回目を迎える岩手県森林組合デーが、八月の最終木曜日である二十九日を中心に、県内各地で開催された。

「岩手県森林組合デー」は、昭和四十七年に森林組合職員連盟からの発議を受け制定された行事で、現在では森林組合系統が全県で主体的に取り組む全国唯一の系統運動となっている。今年の森林組合デーのテーマは「豊かな森林の再生と県産材の安定供給を森林組合が主軸となって進めよう」の統一



県森連職員による下刈りの様子

テーマのもと、県内の各森林組合が刈払いやボランティア活動などを実施した。

今年度の県森連行事は、統一行事日より五日早い八月二十五日に、八幡平市の岩手県民の森にて(公社)岩手県緑化推進委員会が主催する『県民の森』ボランティアによる森づくりに参加し、下刈り作業を行った。また、同月三十日に盛岡市中央通の県森林組合会館にて研修行事を行った。

◇ ◇ ◇ 県内森林組合デー行事一覧

- ▽盛岡広域森林組合
 - 労働災害防止安全大会並びにソフトバレーボール記念大会
- ▽葛巻町森林組合
 - 環境整備
- ▽花巻市森林組合
 - 奉仕活動と安全研修
- ▽北上市森林組合
 - 清掃活動・ゴミ拾い
- ▽西和賀町森林組合
 - 植樹祭・ナ林下刈奉仕作業
- ▽奥州地方森林組合
 - 伐木等の業務に係る特別教育の補講と講演「漆のはなし」

▽一関地方森林組合

草刈奉仕活動

▽気仙地方森林組合

体育専門家による指導講習会

▽陸前高田市森林組合

下刈り作業

▽遠野地方森林組合

草刈り・緑化木剪定

▽釜石地方森林組合

安全大会及び草刈り作業ボランティア

▽宮古地方森林組合

研修会「コンプライアンスについて」、「生活習慣病について」

「労働安全講話」

▽岩泉町森林組合

町植樹祭地の下刈り作業

▽田野畑村森林組合

国有林植栽地の下刈奉仕作業

▽久慈地方森林組合

草刈奉仕作業・コンプライアンス講習会

▽野田村森林組合

安全大会

▽二戸地方森林組合

刈払い奉仕作業

東京五輪選手村に認証製品提供への準備始まる

岩手県では東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村ビレッジプラザへの県産木材提供の準備を進めており、このほど遠野市の協遠野グルーラムにおいて、アカマツ集成材の製造現場を報道機関に公開した。晴海に建設される選手村ビレッジプラザの建築用木材製品は、公募により決定した四十二事業協力者(六十三自治体)が無償で提供し、五輪終了後に各自自治体に返却されて大会のレガシー(遺産)と

して再利用される。県内では、県が一棟単位、宮古市が部材単位で協力し、一棟単位の協力は全国で六事業協力者(十二自治体)、部材単位は三十六事業体(五十一自治体)となっている。県では、昨年五月に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と木材提供に関する協定を締結し、今年一月にかけて県内の認証森林(盛岡市・野田村・葛巻町)から認証丸太を伐採・搬出した。今年六月までにラミナ製造、乾

岩手県森林組合連合会 9月上旬市況

一般素材県内各センター渡し丸太標準価格(㎡当たり)

樹種	長級 (m)	径級 (cm)	標準価格 (1㎡当たり)	今後の動向
スギ	4.00	10~16	7,500	↓
	3.65	18~28	11,000	↓
	3.65	30上	11,000	→
	3.65	40上	11,000	→
	3.00	14~18	11,300	→
	2.00	18上	6,800	→
アカマツ	4.00	18~22	9,000	→
	4.00	24~28	9,500	→
	4.00	30上	10,000	→
	4.00	40上	12,000	→
	3.00	18~28	8,000	→
	3.00	30上	8,000	→
	2.20	40上	12,000	→
	2.00	18上	7,500	→
カラマツ	4.00	14下	12,000	→
	4.00	16~28	16,000	↑
	4.00	30上	16,500	↑

第五回岩手県森林組合職員初任者研修開催される

令和元年度第五回岩手県森林組合職員初任者研修が、令和元年七月三十日に岩手県森林組合会館研修室で開催され、県内七組合、県森連合わせて十三名が参加した。

今回の研修では、午前中に岩手県農林水産部森林保全課、森林整備課の担当職員を講師としてお招きし、「保安林制度の概要」、「森林経営計画制度の概要」、「森林整備補助金制度の概要」について講義が行われた。午後は、盛岡市内の県産材住宅の建築現場へ移動し、岩手県森林組合連合会阿部木とく

らしの相談所グループ長より、同グループの業務内容の説明と、県産材住宅の解説が行われた。参加した受講生からは「加工された木材がどのように使われているのかを実物として見る良い機会でした。今回学んだことを活かして、丸太の段階から将来を見据えた採材ができるようになりたい」という声があがった。

これまでに、第一回〜四回の研修が終了し、七月八日、九日に開催された第三回、四回研修では、「森林組合論(組合法、規定等)」、「森林生態と施業の基本について(座学、森林見学)」、「岩手県の経

燥等の一次加工を行い、さらに集材・製材品の製造、JAS検査等を経て最終加工する。加えて、合板用カラマツ丸太の伐採・搬出、

合板製造を行い、今年の十月上旬には出荷式を行う予定。なお、ビレッジプラザは令和二年一月〜二月に竣工する予定。

らしの相談所グループ長より、同グループの業務内容の説明と、県産材住宅の解説が行われた。参加した受講生からは「加工された木材がどのように使われているのかを実物として見る良い機会でした。今回学んだことを活かして、丸太の段階から将来を見据えた採材ができるようになりたい」という声があがった。

伐採跡

ようやく暑い日が収まりつつありますが、油断することなく、こまめな水分補給や、塩分の摂取等熱中症対策を心がけましょう。

(石塚)



県産材住宅の建築現場見学の様子

虫の影響で弱い

スギは、動きが悪い上に、虫の影響で買手が慎重になっていることから弱い。9月に入り、県内の製材所で在庫がなくなった情報もあり、今後の動きに期待したい。

カラマツは、変わらず製材所や合板工場の引き合いがあり、堅調な動きが続いている。

盛岡センターはお盆の長期休みの影響もあり出荷量は少ない。広葉樹はナラの良材は売れ行きが良いが、その他の樹種は弱い。まだ気温が高い為、セン、シナ等の白い木は安値。10月からは徐々に価格が上がると思われる。

＜上段…特選材 下段…一般材＞ (㎡当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級(m)	径級(cm)	8月22日	8月2日	8月27日	8月30日	8月6日	8月5日	8月21日	8月26日	開催せず	8月29日
スギ	2.00	18cm上	6,000	6,800	6,850	-	-	7,200	6,800	6,500	-	7,000
	3.00	14~18	11,000	10,800	11,100	11,300	-	-	-	-	-	11,000
	3.65	18~28	-	-	10,800	11,400	11,800	-	-	9,800	-	10,400
	3.65 4.00	30cm上	17,000 10,000	10,800	10,000	10,600	12,000	10,500	-	-	-	10,800
	4.00	10~16	8,000	-	7,300	7,300	7,600	7,500	-	7,500	-	6,900
落札数量	3,217 ㎡		298	146	355	345	561	226	47	460	0	779
アカマツ	2.20	36cm上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3.00	14~28	-	-	-	-	-	-	-	9,800	-	-
	4.00	18~28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4.00	30cm上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
落札数量	161 ㎡		0	0	0	0	68	0	0	93	0	0
カラマツ	4.00	7~13	-	-	12,800	-	10,000	8,200	-	-	-	-
	4.00	14~28	16,600	16,100	16,700	-	16,700	17,600	17,200	16,300	-	16,100
落札数量	744 ㎡		29	10	143	0	97	147	277	31	0	10
出荷数量	7,298 ㎡		1,908	839	556	464	883	609	578	613	-	848
落札数量	5,969 ㎡		1,362	330	556	440	732	561	567	607	-	814
平均落札率	82%		71%	39%	100%	95%	83%	92%	98%	99%	-	96%
延べ参加者	174名		49	17	16	13	15	17	12	14	-	21

※ 総出荷・総落札数量については、上記の樹種以外にも含みます。

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ	
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	18上	14~18	18~28	30上	10~16	36上	14~28	18~28	30上	7~13	14~28
強気配										○	○
保合い	○	○	○	○							
弱気配					○	○	○	○	○		

造作用材のポイント

1. 元根曲りを付けないこと
2. キズ、欠点などは除くこと
3. 延寸は十分付けること